

勇気

R6.9.4 発行
校長：種吉 信二

しなやかに考え、あきらめずに挑戦する2学期に

今年も酷暑の夏でした。本市においても毎日のように熱中症警戒アラートが発令されていました。最近の朝夕は、幾分過ごしやすくなってきましたが、しばらくは暑い日が続くそうです。保護者の皆様におかれましては、くれぐれもご自愛ください。

さて、始業式では「しなやかに考え、あきらめずに挑戦する2学期に」という表題でおもに以下の話をしました。

(元木 咲良 選手の活躍を振り返る)

終業式でパリオリンピックの話をしたことを覚えていますか。私が注目する選手として女子レスリング62kg級の元木 咲良 選手を紹介しました。元木選手の試合を見た人もいます。なかでも大逆転で勝利した準決勝が大変印象的でした。その後のインタビューとあわせてみんなで振り返りたいと思います。

～ビデオ視聴～

元木選手は運動神経に恵まれているわけではありません。彼女の強さを支えているのは、日々のハードトレーニングもありますが、それ以上に練習で感じたことや気づきをノートに書き留めて実践につなげているところです。書き留めた「レスリングノート」は30冊以上になるそうです。前十字靭帯断裂という大きなけがに見舞われても、「オリンピックで金メダル獲得」という目標の実現に向けて、あきらめずに努力を続けたことが最良の結果となりました。

準決勝の絶体絶命の場面で決めた起死回生の反り投げは、練習したことがない技だそうです。とっさに体が反応して見事に成功させました。

みなさんの中には、自分には才能がない、どうせやってもうまくいくはずがない、自分を取り巻く環境が悪いから努力しても一緒、なんて考えている人はいませんか。栄光を勝ち取った人といえども、はじめから才能や自信や環境などがすべてそろっているはずはありません。目標と現在地を比較して、足りない部分を補う努力を怠らないからこそ、成功を勝ち取っているのです。

このことから、成功の秘訣は、結果だけにフォーカスするのではなく、どんな方法で どれだけ努力したか どのような選択をしたかに目を向けていくことが大切なようです。

そうすることにより「しなやかに考え、あきらめずに挑戦する」ことが習慣になります。この習慣が身についたらしめたものです。皆さんの人生はさらに充実することを私が保障します。

結果よりもプロセスに着目して目標達成のための挑戦を続けてほしいと願います。

(フォーサイト手帳について)

そのためには、自分がどんなことに時間を使っているのかを知り、スケジュール管理ができるようになることが大切です。そのことを手助けするツールとして、これまでは、スプレッドシートの「スケジュール帳」を配布して、その活用を推奨してきました。ところが、生徒のみなさんに聞いてみると、あまり活用していないということでした。活用されない一因に、クロムブックを開かなければならないことにあるようです。

そこで、自分のスケジュールを管理し、日々の行動を振り返り、目標達成に向けて行動の改善を図る手助けができるよう、2学期からはフォーサイトという手帳を導入することとしました。

この手帳は、自分を律する「自律」を目指すために使うものです。「自律」とは人から言われて何かをするのではなく、自分で時間や内容を決めて自分の責任で行動することです。欲求の赴くままにゲームをしたり、SNSをしたり、YouTubeを見たりする生活とはおさらばです。楽しみを全くなくせとは言っていません。行動の優先順位を決めて、時間を調整して行動できるようになってほしいのです。

2学期のお子様の自律に向けた挑戦を温かく見守り、応援してくださるようお願いいたします。

2学期学級委員を任命しました

始業式で以下の学級委員を任命しました。各学級のリーダーとしての活躍を大いに期待しています。(敬称略)

年 組	氏 名	氏 名
1年1組	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇
1年2組	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇
2年1組	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇
2年2組	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇
3年1組	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇
3年2組	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇